

PRESS RELEASE

報道関係者各位

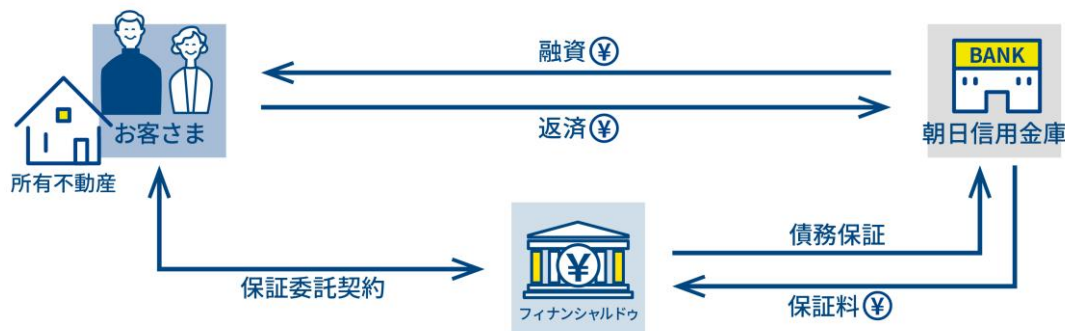
&DO HOLDINGS

2026 年 8 月 31 日

株式会社 And Do ホールディングス（東証プライム 3457）
株式会社フィナンシャルドゥ

「事業性極度型保証」で朝日信用金庫と提携 ～“毎月の返済金額は利息のみ”期限一括返済で事業者の事業支援を推進～

ハウストゥブランドで不動産事業を全国展開する株式会社 And Do ホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役会長 CEO：安藤正弘、以下：当社）の連結子会社である株式会社フィナンシャルドゥ（以下：フィナンシャルドゥ）は 31 日、朝日信用金庫（東京都台東区、理事長：伊藤康博、以下：同金庫）と提携し、10 月に開始予定の「事業性極度型保証」に対する不動産担保評価および債務保証を行います。



日本経済は一般的にデフレ脱却の兆しを見せ、物価が上昇する「良いインフレ」への転換期にあると言われていますが、原材料価格やエネルギー価格の高騰、人件費の上昇といったコストが増えているにも関わらず、それらを販売価格に十分に転嫁できない状況やコロナ融資の返済負担増等を背景に、法人や個人事業主における資金ニーズが高まり、当社とフィナンシャルドゥが提供している資金使途原則自由（但し、投機資金等は除く）が特長のリバースモーゲージ保証事業の利用が増加傾向にあります。そこで、法人や個人事業主を対象とした新たな金融保証サービスの必要性を感じ、法人や個人事業主の持続的成長と業績安定化のため不動産を活用した「財務基盤の改善」を目的とした「事業性極度型保証」の提供開始にいたしました。

「事業性極度型保証」は、法人または個人事業主を対象として、事業の成長と事業継続及び事業承継や事業再生の支援を目的としており、資金使途は事業性資金全般（運転資金、設備投資、借替等）に設定しています。返済方法は期限一括返済で、毎月の返済額は利息のみとなるため、元利均等返済の融資サービスと比較すると毎月の返済負担が軽減され、キャッシュフローの改善が見込まれます。これらのことより、金融機関は、「事業性極度型保証」を活用しこれまでアプローチ出来なかった先の資金調達ニーズの拡大が見込めることになります。

今後も当社とフィナンシャルドゥはリバースモーゲージ保証など市場のニーズが高まるシニア層に向けた商品の拡充や、法人ならびに個人事業主を対象とした「事業性極度型保証」など不動産を活用したサービスの提供により、日本経済の活性化に貢献してまいります。

■朝日信用金庫 概要

名称	朝日信用金庫
本店	東京都台東区台東2丁目8番2号
代表者	理事長 伊藤康博
創立	大正12年(1923年)8月3日
預金残高	2兆1,565億円(2026年3月末現在)
貸出金残高	1兆5,211億円(2026年3月末現在)
ホームページ	https://www.asahi-shinkin.co.jp

■株式会社フィナンシャルドゥ 概要

社名	株式会社フィナンシャルドゥ
京都本社	京都府京都市下京区烏丸通仏光寺下ル大政所町680番地
東京支店	東京都千代田区丸の内1丁目8番1号 丸の内トラストタワーN館17F
代表者	代表取締役社長 富田数明
事業内容	金融事業、投資用・事業用不動産コンサルティング事業
資本金	9,900万円(2026年6月末現在)
免許登録等	宅地建物取引業 国土交通大臣(2)第9544号 貸金業登録番号 近畿財務局長(3)第00818号
ホームページ	https://www.financialdo.co.jp/

■株式会社 And Do ホールディングス 概要

社名	株式会社 And Do ホールディングス
本社	東京都千代田区丸の内1丁目8番1号 丸の内トラストタワーN館17F
本店	京都府京都市中京区烏丸通錦小路上ル手洗水町670番地
代表者	代表取締役会長 CEO 安藤正弘 代表取締役社長 富永正英
店舗数	733店舗(直営店25店舗・FC店708店舗 内オープン準備中97店舗) ※2026年7月末現在
事業内容	フランチャイズ事業、不動産売買事業、金融事業、ハウス・リースバック事業
資本金	34億71百万円(2026年6月末現在)
売上高	496.1億円(2026年6月末現在・グループ連結)
ホームページ	https://www.housedo.co.jp/and-do/

お問い合わせ先：株式会社 And Do ホールディングス 経営企画部 広報・IR
TEL：03-5220-7230 E-MAIL：pr@housedo.co.jp